

## イタリア NIREOS 社 分光用干渉計の取り扱いを開始

フーリエ変換法による超高安定性干渉計。TCSPC や過渡吸収分光に好適。

株式会社日本レーザー（本社：東京都新宿区西早稲田 2-14-1、代表取締役社長：宇塚達也）では、イタリア NIREOS（ニレオス 本社：イタリア Via Giovanni Durando 39, Milano, Lombardia, 20158 CEO: Fabrizio Preda）の干渉計 GEMINI および GEMINI 2D の取り扱いを開始いたしました。

### NIREOS について

NIREOS は、イタリアのミラノ工科大学からのスピンオフ企業です。主な製品は、分光分析用の干渉計、分光計、ハイパースペクトルカメラです。革新的なフーリエ変換(FT)分光法をベースとしており、他に類のない高い精度、安定性、および広いスペクトル動作範囲を特長としています。

NIREOS 社の製品は、周波数/時間分解蛍光測定のコユーザー向けに、中国、米国で高い実績をもちます。さらに当社が日本総代理店を務めております独国 Pico Quant 社の TCSPC モジュールとの親和性が高く、数々の蛍光測定で共に成果を挙げています。

概算税抜価格は GEMINI 約 300 万円～、GEMINI 2D 約 350 万円～(いずれも税抜)で、Pico Quant 社製品のユーザーへの紹介から、さらに分光分析関連分野への導入を目指します。

### GEMINI 超高安定性 干渉計



左:標準モデル GEMINI 右:2次元モデル GEMINI 2D

入力光の 2 つのレプリカ間の時間遅延を制御することにより、非常に高い精度と再現性を提供する究極の干渉計です。同梱のドライバーおよびソフトウェアと組み合わせて、フーリエ変換アプローチに基づき、入力光(コヒーレントまたはインコヒーレント光源)のスペクトルを測定できます。スペクトル範囲は標準で 350-2300nm、オプションにて 250-3500nm まで拡張可能です。スキャンレンジとスペクトル範囲をユーザー設定できます。

特許取得済みのコモンパス構造は堅牢で、振動の影響を受けません。1 アト秒以下の高い精度でパルス遅延の再現性を保証します。光学調整不要のターンキーシステムで、既存セットアップへの取り付けも簡単です。

### 本件に関するお問合せ

### 株式会社日本レーザー

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-14-1

FAX 03-5285-0860

URL <https://www.japanlaser.co.jp/>

製品に関するお問合せ： 大阪支店 西本 俊行

電話 06-6323-7286

e-mail [lase@japanlaser.co.jp](mailto:lase@japanlaser.co.jp)

プレスリリースに関するお問合せ： 販売促進部 橋本 和世

電話 03-5285-0861

e-mail [hasimoto@japanlaser.co.jp](mailto:hasimoto@japanlaser.co.jp)